

報道各位

平成 22 年 7 月 21 日

「Everyone Plays, Everyone Learns  
～アジアの子どもたちにサッカーボールを届けるプロジェクト～」写真展

財団法人日本サッカー協会  
社団法人日本ユネスコ協会連盟  
株式会社電通  
株式会社電通テック  
株式会社電通国際情報サービス  
株式会社サイバー・コミュニケーションズ

財団法人日本サッカー協会と社団法人日本ユネスコ協会連盟、株式会社電通、株式会社電通テック、株式会社電通国際情報サービス、株式会社サイバー・コミュニケーションズの電通グループ 4 社は、2005 年から「アジアの子どもたちにサッカーボールを届けるプロジェクト」<sup>\*1</sup>に取り組んできました。本プロジェクトでは、勉強にも、サッカーにも励んでももらいたいと願いを込め「Everyone Plays, Everyone Learns」をスローガンに、アジアの国々へサッカーボールを贈る運動を展開し、過去 5 年間でアジアの 30 の国と地域へ約 13,000 個のサッカーボールを届けてきました。

今回、この 5 年間の活動の軌跡を紹介する写真展を平成 22 年 7 月 28 日（水）より日本サッカーミュージアムにて開催いたします。

また、写真展初日には、オープニングセレモニーとしてテープカット、また、日本サッカー協会特任理事の北澤 豪氏と「ユネスコ世界寺子屋運動」<sup>\*2</sup> 広報特使 “まなびゲーター” の久保 純子氏によるトークショーも行われます。  
各概要は以下の通りです。

「Everyone Plays, Everyone Learns  
～アジアの子どもたちにサッカーボールを届けるプロジェクト～」写真展

主 催：財団法人日本サッカー協会、社団法人日本ユネスコ協会連盟、  
株式会社電通、株式会社電通テック、株式会社電通国際情報サービス、  
株式会社サイバー・コミュニケーションズ

後 援：株式会社朝日新聞社

開催期間：平成 22 年 7 月 28 日（水）～8 月 29 日（日）  
10:00～19:00（最終入場 18:30） ※初日のみ 14:15 オープン

会 場：日本サッカーミュージアム  
東京都文京区本郷 3-10-15 JFA ハウス

## 【オープニングセレモニー】

日 時：平成 22 年 7 月 28 日（水）14:00～

会 場：日本サッカーミュージアム

列 席 者：小倉 純二氏（日本サッカー協会 副会長）  
加藤 玲子氏（日本ユネスコ協会連盟 副会長）  
森 隆一氏（電通 取締役副社長執行役員）  
北澤 豪氏（日本サッカー協会特任理事）  
久保 純子氏（「ユネスコ世界寺子屋運動」広報特使 “まなびゲーター”）

## 【トークショー】

タイトル：「Everyone Plays, Everyone Learns - 二人が見たカンボジア」

日 時：平成 22 年 7 月 28 日（水）14:30～15:15（予定）

会 場：日本サッカーミュージアム内 バーチャルスタジアム

出 演 者：北澤 豪氏（日本サッカー協会特任理事）  
久保 純子氏（「ユネスコ世界寺子屋運動」広報特使 “まなびゲーター”）

内 容：北澤 豪さんと久保 純子さんは、それぞれお子様を持つ立場でカンボジアを訪れました。北澤さんにはサッカーを通して感じたこと、久保さんには寺子屋に通う子どもたちとの触れ合いを通して感じたことを語っていただきます。そして実はサッカーにも寺子屋にも共通のテーマである「言葉やコミュニケーション」の大切さに触れるとともに「ユネスコ世界寺子屋運動」の重要性についてもお話頂きます。

**Everyone Plays,  
Everyone Learns**



※1：アジアの子どもたちにサッカーボールを届けるプロジェクト

アジア全体のサッカーのレベルアップを目指して、アジアの国々と交流を深めながら様々な支援活動を行ってきた日本サッカー協会と、「ユネスコ世界寺子屋運動」を展開する日本ユネスコ協会連盟、ならびにその活動を支援する電通グループ4社によるプロジェクト。

※2：ユネスコ世界寺子屋運動

世界には、学校に行けない子どもが7,200万人、文字の読み書きができない大人が7億5,900万人もいます。「ユネスコ世界寺子屋運動」は、すべての人々が教育を受けられるように、「学びの場」（寺子屋）をつくり読み書きや算数など、教育の機会を提供する運動です。

【書きそんじハガキを募集】

ユネスコ世界寺子屋運動では、書きそんじハガキを集めて学びの場を広げる運動を行っています。開催期間中、会場に「書きそんじハガキ回収POST」を設置いたします。50円ハガキ1枚は約45円の募金に換えることができ、ハガキ1枚がネパールでは鉛筆7本、アフガニスタンではノート2冊に変わります。11枚集まれば、カンボジアではひとりがひと月学校に通うことができます。ご家庭で眠っている書きそんじハガキを是非会場にお持ちください。ご協力よろしくお願いたします。

■本件に関するお問い合わせ■

(財)日本サッカー協会 広報部 03-3830-2004(代表)

(株)電通 総務局 社会貢献・環境推進部 03-6216-8469

■世界寺子屋運動に関するお問い合わせ■

(社)日本ユネスコ協会連盟 事務局 企画広報部/教育文化事業部 03-5424-1121